

1 基本方針

- 世界の潮流として、世の中のあらゆるもののデジタル化が急速に進行し、既存のサービスが、新たなデジタル技術を活用したビジネスモデルに取って代わられるなど、いわゆるゲームチェンジが起きつつある。
- 日本においても、サイバー空間とフィジカル空間との融合により、経済発展と社会的課題の解決を両立する新たな社会である「Society5.0」の実現を目指し、社会全体のデジタル化に取り組んでいる。
- デジタル技術は、高知県など地方、特に中山間地域においてこそ必要であり、デジタル技術を積極的に活用して、地場産業の高度化や新たな産業の創出、生活インフラの確保を図り、暮らしの質を向上させ、地域地域で若者が安心して暮らし続けられる地方を創り出していくことが重要である。
- 本計画は、県と市町村が一体となって、あらゆる行政サービスのデジタル化の推進に取り組むことにより、①行政事務の効率化、②県民サービスの向上を図るとともに、③デジタル技術を通じた課題解決と産業振興につなげ、社会全体のデジタル化を促進することを目的として策定する。

| 基本方針 | 目指す効果 |
|--|--|
| (1) 行政事務の効率化を図る | <ul style="list-style-type: none"> ・行政運営コストの縮減 ・働き方改革の推進 |
| (2) 県民サービスの向上を図る <ul style="list-style-type: none"> ・行政手続きのオンライン化 ・行政情報の双方向アクセス改善 | <ul style="list-style-type: none"> ・民間における対行政コストの縮減 ・新たな行政サービスの提供による満足度アップ |
| (3) デジタル技術を通じた課題解決と産業振興につなげる | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を活用した行政課題の解決 ・課題解決型の産業創出や地場産業の高度化など (高知デジタルフロンティアプロジェクト等と連携) |

2 行政サービスのデジタル化の進め方と具体的な取り組み

| デジタル化の進め方 | 具体的な取り組み |
|----------------------------|--|
| (1) あらゆる行政サービスのデジタル化・システム化 | <ul style="list-style-type: none"> ・AIの活用 ・RPAの導入 ・各種手続きのオンライン化（電子申請等） ・Push型通知の活用 <p style="text-align: right;">など</p> |
| (2) システムの統合・連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・AI-FAQ、RPA、電子申請など、庁内で共通利用するシステム基盤の構築 ・高知県版ポータルサイトの検討 ・オンラインとオフラインの情報連携 <p style="text-align: right;">など</p> |
| (3) データ・システムのオープン化 | <ul style="list-style-type: none"> ・データのオープン化（行政保有データの民間での活用） ・システムのオープン化（情報システムの標準化、共有化） <p style="text-align: right;">など</p> |
| (4) その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインとオフラインの情報連携 ・個人情報の保護 <p style="text-align: right;">など</p> |

3 計画期間

令和2年4月から令和6年3月までの4年間

高知県行政サービスデジタル化推進計画の概要（案）について

4 具体的な取り組みの工程

- 全庁調査で提出のあった業務（140件）及びオンライン化の対象業務（約4,700件）について精査し、それぞれ工程表を作成。
- 市町村との情報共有やシステムの共同利用に向けた検討などを進める。

| 取り組み | | R 2 年度 | R 3 年度 | R 4 年度 | R 5 年度 | |
|---|------------|--|---|-------------|-----------------------------------|--|
| デジタル化・システム化の あらゆる行政サービスの システム化 | AI | デジタル化の準備 ・AI-FAQ ・RPA ・電子申請システムの 調達など | 庁内向けAI-FAQの導入（庁内各課からの問い合わせ対応） AIの活用が有効な業務の掘り起こし・AIの活用（データ分析・予測等） | | | |
| | RPA | | 対象業務を順次拡大 シナリオ作成・改修ができる職員の育成研修の実施 | | | |
| | オンライン化 | | アンケート・セミナーの申込 | 申請(許認可等)・届出 | 押印や添付書類が不要な手続きからオンライン化をスタートし、順次拡大 | |
| | 県民向けAI-FAQ | | 県民向けAI-FAQの導入 | | | |
| | その他 | | web会議、モバイルワーク、グループウェアの導入・活用の推進 | | | |
| システム の 統合・ 連携 | 統合 | システムの 調達・構築 | AI-FAQ・RPA・電子申請など、庁内で共通利用するシステム基盤を運用 | | | |
| | 連携 | 庁内の各システムと連携し、申請等がワンストップでできる高知県版ポータルサイトの整備を検討 基本設計 | ※スケジュールは基本設計時に調整 | | | |
| オープン化 | データのオープン化 | 国の推奨データセットの公開（県ホームページ） | カタログサイト上で公開（データの一覧表示や横断的検索等ができるカタログサイト整備後は、県ホームページから移行） | | | |
| | システムのオープン化 | カタログサイト整備 ※システムのオープン化については今後検討 | ※市町村とカタログサイトの共同利用を検討 | | | |
| オンラインとオフラインの情報連携、個人情報の保護、セキュリティ対策、自治体クラウドの推進、マイナンバーカードの活用の検討等にも継続的に取り組む | | | | | | |
| 高知デジタルフロンティアプロジェクト等と調整・連携し、デジタル技術を通じた課題解決と産業振興につなげる | | | | | | |

5 今後の進め方（予定）

- 10月 推進計画（概要）を市町村に説明
- 11月 予算案の検討（第4回推進会議）
- 3月 「高知県行政サービスデジタル化推進計画」策定（第5回推進会議）